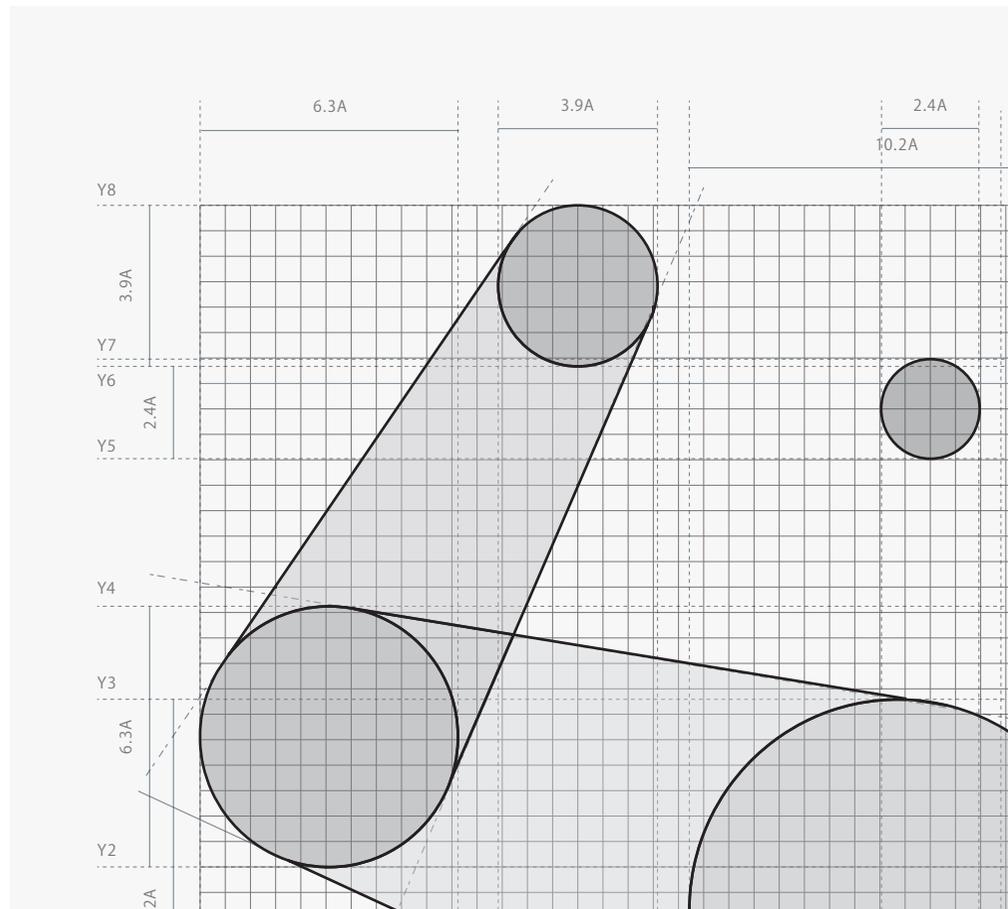




OFFICIAL LOGO GUIDELINES

NEXTGATE LiSMOtech BRAND DESIGN TEAM
VERSION 1.1 - UPDATE 2023.4



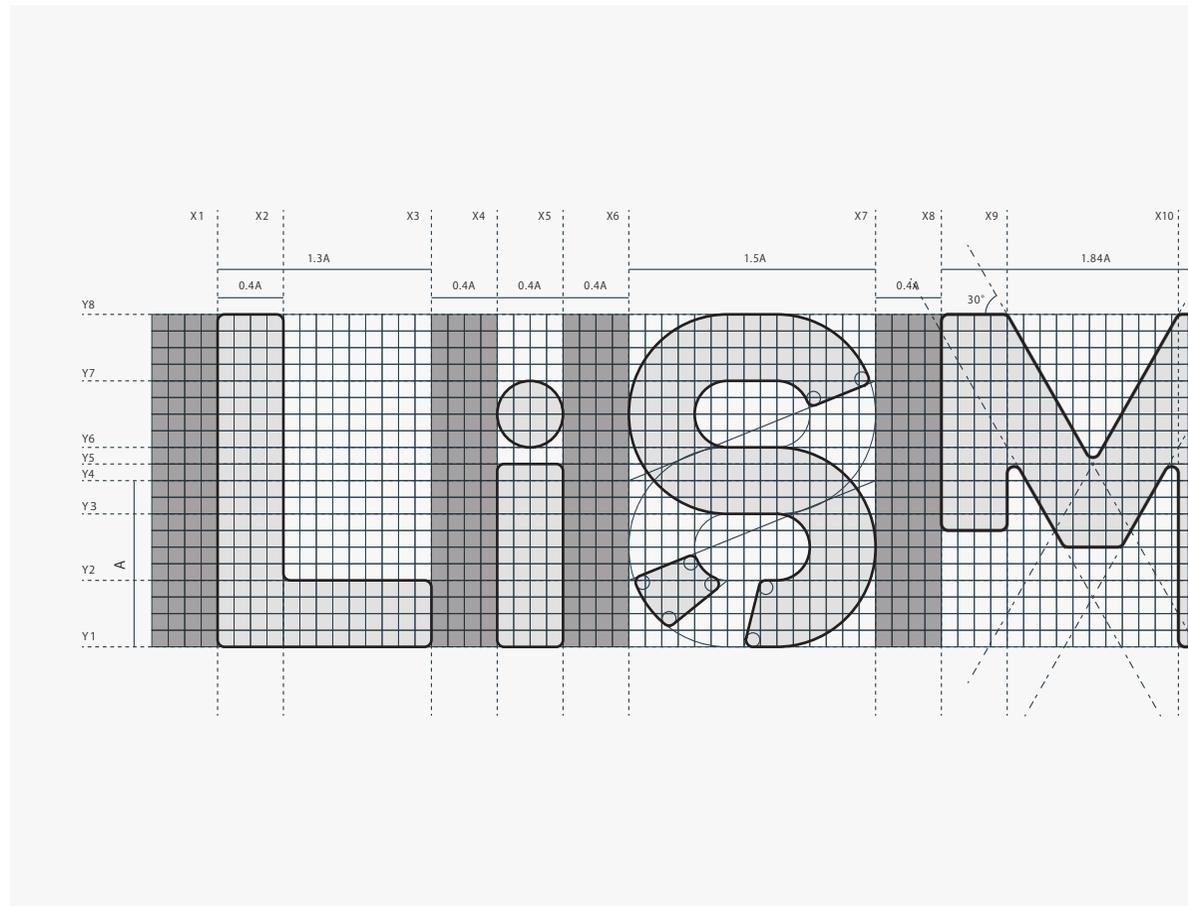
はじめに

本書は、LiSMOtechのビジュアル・アイデンティティ・ガイドラインを定義したものです。

LiSMOtechは2023年4月にブランドのロジックから再定義し、ブランド及びロゴをフルリニューアルしました。

ロゴのリニューアルに伴いLiSMOtechを視覚的に象徴するロゴやカラーなどの要素についてその背景や使用方法を掲載しています。

使用の際には、必ず本資料およびロゴ使用規定をご確認ください。



ブランドコンセプト

LiSMOtechのブランドコンセプト(コアバリュー＝本事業がめざす方向)は、「クリエイティブで人と事業をリードする」とし、人や事業の価値や体験、可能性といった潜在的な発展性をリードする企業であることを目指しています。

クライアントとユーザーが一步先へ進むことができる。そんな可能性を見出せる企業として人と事業にユニークなコト・モノを提供する先導者である。そして“ココロ躍るワクワク”や“新たな体験”を提供し、逆境を打ち破りチャンスに変えられる企業であり続けるというコンセプトの基設計しています。



Logo

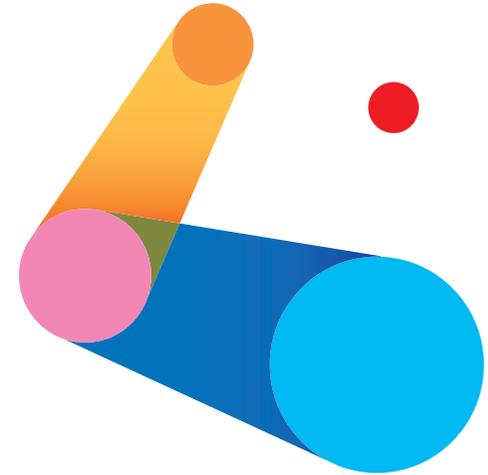
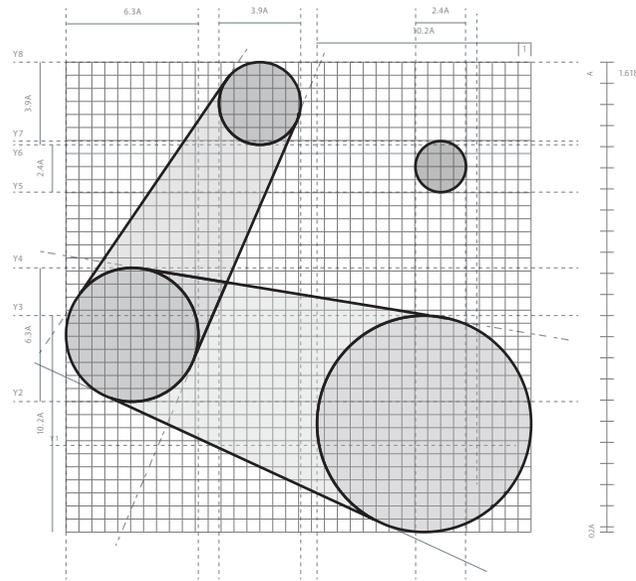
ブランドロゴは、コミュニケーションにおいて最も重要な視覚的要素です。

ブランドロゴを正しく使用していくことで、LiSMOtechブランドのイメージを正確に伝えることができます。

ブランドシンボルに込めた想い

可能性を見出す火付け役として、
「ここに任せてよかった」と思える企業へ。

ブランドロゴには、「複数の散らばった情報、施策、人などの点と点が線として繋がる」という意味を込め、“一貫性のある物語の創造”や“人と人の繋がり”を表現しています。さらにその先に見えるビジネスの可能性を一点の灯火として赤い丸で表現しています。

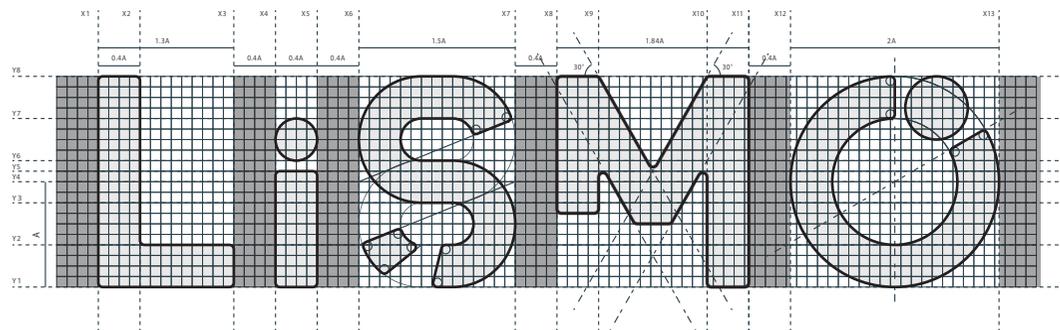


タイポグラフィ

タイポグラフィには、人や企業の価値・体験の発展の可能性を表現しました。”未完成なもの＝可能性を感じる”という思考から、途切れ途切れのタイポグラフィを採用。

カラーは単純なK(スミ)ではなく、少しブルーを混ぜることにより“今までにない”、“普通ではない”発展性として表現しています。

さらに赤い丸はシンボルの表現と同じく、「可能性の灯火」としています。



LiSMO

Usage Rules

ロゴの使用に際して、詳細なルールを設けています。

明確なルールは、ブランドの一貫性を正確に保つことができます。

禁止事項

ブランドロゴを正しく正しく表示するための使用禁止令を示しています。

ロゴはLiSMOtechの顔となるものです。各種制作物の表現に関わらず、いつでも安定して正しくあらわすようにします。

形状を変えたり、クリアスペースを守らず表示を行うことでLiSMOtechのブランドイメージが低下するだけでなく、顧客や社会に対するコミュニケーションのロスが生まれてしまいます。

このようなことが内容ブランドロゴを正しい形で使用して下さい。



× 指定以外の色で使用してはならない



× 別の書体で使用してはならない



× 要素の一部が欠けた状態で表現してはならない



× 文字間を変えて表示してはならない



× 回転して使用してはならない



× ロゴにグラデーションをかけてはならない



× 影や3D、グラデーションなどの効果をつけてはならない



× 変形してはならない



× 識別を損なう表示をしてはならない

カラー適応

LiSMOtechのロゴの基本色は、ポジティブ表示として白背景にカラーロゴを載せたものです。

背景が暗色の場合シンボルはカラーを適用し、タイポグラフィはネガティブ表示として視認性を確保するため白抜きを使用します。

また、タイポグラフィの赤丸のみそのままカラーで使用します。

■ ポジティブ表示



■ ネガティブ表示



■ モノクロ表示



カラー適応 カラー

ロゴは「ロゴの基本色」のとおり、白背景にカラーロゴを基本としています。

ただし印刷や媒体による制限により白背景を利用できない場合、もしくはLiSMOtechが提供するサービスのブランドカラーを尊重する場合には、例外として適切な背景色を使用します。

その際、視認性を十分に配慮してロゴの色を決めます。



シンボルカラー領域のコントラストを配慮する。

タイポグラフィの赤丸については白抜きをしない。

アイソレーションエリア

ブランドロゴの表示にあたり、ロゴが文字や図形などの他の表示要素に紛れたり、ブランドイメージを損わないために設けたエリアです。

アイソレーションエリアとは、ブランド要素を常に正しく認識できるように周囲に一定の余白を確保し、そのスペース内に他の図形等の要素が入らないように規定したものです。アイソレーションエリアに個性の強い図形や文字等を配置してしまうとブランドロゴの独自性や象徴性、機能が弱められ、結果として望ましいイメージを伝達することができません。アイソレーションエリアの範囲外であってもブランドロゴの近辺には、個性の強い図形や文字等を配置することはできる限り避けてください。

■横組みロゴ

横型ロゴの場合ロゴ全体の高さを「a」とした0.5aの余白を設けてください。



■縦組みロゴ

ロゴ全体の高さを「a」とした0.2aの余白を設けてください。



最小サイズ

ブランドロゴを表示する場合に置いての再現可能な最小サイズです。

これ以下のサイズに縮小すると、細部がつぶれ、再現性や美しさを欠く恐れがありますので、必ず最小使用サイズを守ってください。

■ 印刷物

印刷物で使用する場合は横組みロゴは15mm、縦組みロゴは10mm幅以上で使用してください。



15mm



10mm

■ デジタル

デジタルで使用する場合は横組みロゴは80px、縦組みロゴは56px以上で使用してください。



80px



50px

Color Palette

ブランドカラーは視覚的統一性を図る上で重要な役割を果たします。
視覚的に統一されることで、ブランドの認知度を高めます。

ブランドカラー

LiSMOtechのブランドに関わる制作物に使用されるカラーです。

メインカラーは、ライトブルー、ピンク、オレンジの3色を使用します。

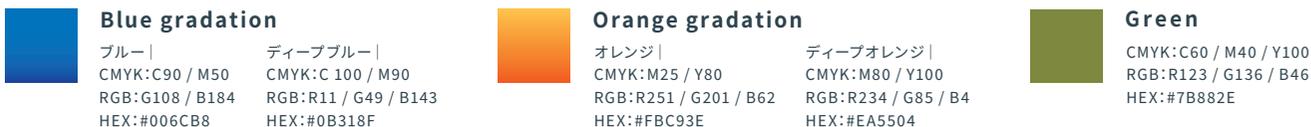
ブランドカラーは、LiSMOtechを象徴とする色です。企業・人・LiSMOtechの点と点が一つに繋がる様を現し、また、孤立したレッドは我々が灯す灯火をアクセントカラーとして使用します。

ベースカラーは、ブルーブラックを使用し主にテキスト等のベースに使用します。

■メインカラー



■中間カラー



配色の組み合わせ

ブランドイメージカラーを用いる際のルールを示しています。

基本的には定めたブランドカラーと同じ彩度で明度を変更し組み合わせを行います。

視認性・可読性が確保できない配色の場合、テキスト色はネガティブ表示にします。

■ 組み合わせ例



Logo Pattern

ロゴの使用可能パターンを設けています。

掲載媒体や用途によってパターンを使い分けることができます。

ロゴパターン

本ブランドロゴでは、用途に応じて複数パターンを用意しています。

正式名称の記載をロゴのみで表現したい場合には、右記のロゴを使用してください。

■正式名称での記載



ロゴパターン

右記のロゴはメインでは基本使用しません。
サブとしてブランドのサービスや企画など個々に使用することを推奨しています。

カラーに関して、基本的にはモノクロを使用し、その他用途ごとのイメージカラーを制作・使用その他することも可能です。

■サブ | カタカナロゴ



リズメテック®

